

証券コード: 6238

**FuRyu**  
Precious days, always

第11期株主通信

2016年4月1日～2017年3月31日

フリー株式会社



代表取締役社長  
田坂 吉朗

## ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第11期(2016年4月1日から2017年3月31日)の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社は、1997年にオムロン株式会社にてエンタテインメント分野の新規事業として始まり、2007年4月のマネジメント・バイアウトによりフリー株式会社として独立いたしました。

これまで、プリントシール事業をはじめ、コンテンツ・メディア事業、キャラクタ・マーチャンダイジング事業、ゲーム事業と様々なエンタテインメント事業領域に参

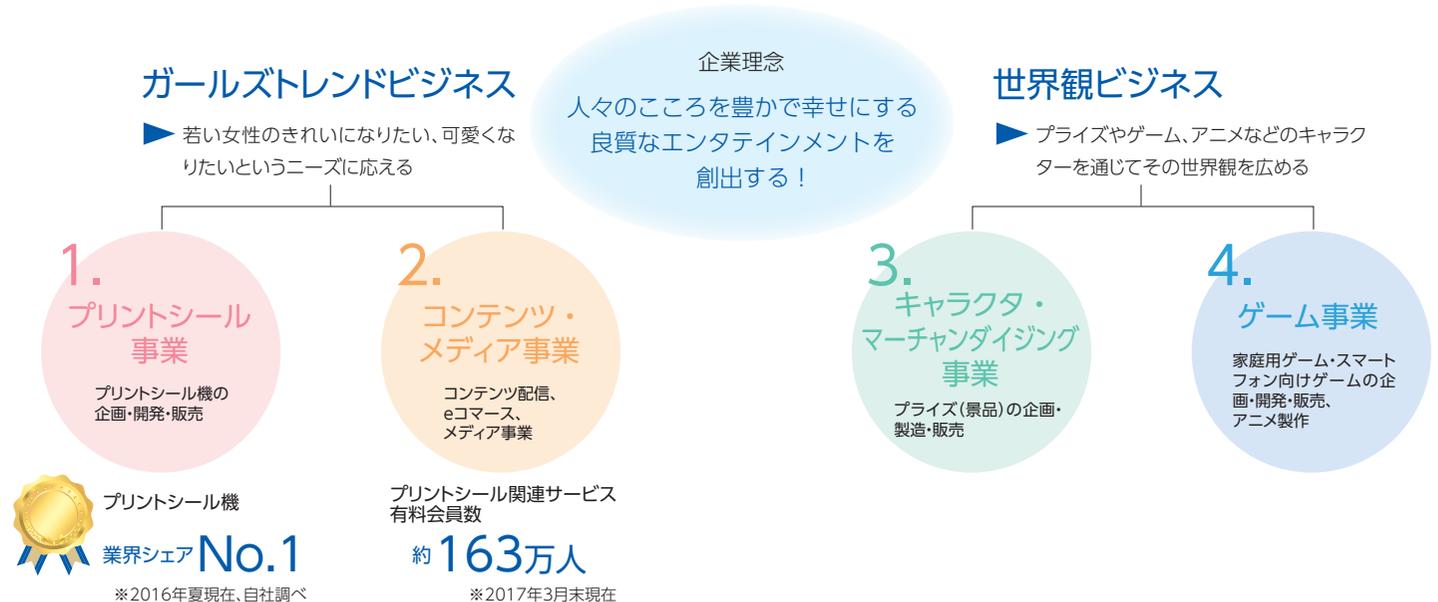
入し、その範囲を着実に広げつつ、強固な財務基盤を築くために安定的な成長・拡大を心がけてまいりました。そして、2015年12月18日には、東京証券取引所市場第一部へ上場いたしました。

事業開始から20年、独立して10年の節目を迎え、このたび「5ヶ年経営計画」を策定いたしました。これまでの10年が「安定拡大期」とすれば、これからの5年間は「成長期・ギアチェンジ」です。積極的な事業展開と投資を行うことで、総合エンタテインメント企業へと成長してまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年6月

## ◆フリーの事業 プリントシール事業をはじめ、多種多様な事業を行っています。





インタビュー紹介

榎戸 教子

(えのきこのりこ)

7月24日生まれ、静岡県出身。

経歴

さくらんぼテレビジョン、テレビ大阪のアナウンサーを経て2008年より経済キャスターに。常葉大学の非常勤講師も務め10年目になる。

主な出演番組・イベント

テレビ大阪：『ニュースBIZ』キャスター  
BSジャパン：『日経モーニングプラス』キャスター出演中  
テレビ東京：『Mプラス11』マーケットキャスター出演中  
日経フォーラム 世界経営者会議 司会

**Q** 2017年3月期(当期)の連結業績についてお教えてください。

**A** 当期の業績につきましてセグメントごとにご説明いたしますと、主力事業であるプリントシール事業では、プリントシール機『KATY(ケイティ)』(2015年11月発売)が好調だったことから、セグメント全体も非常に堅調に推移いたしました。その結果、連動するコンテンツ・メディア事業のプリントシール画像取得・閲覧サービス『ピクトリンク』の有料会員数が163万人(前期比2万人増)を超えるなど好調に推移いたしました。

キャラクタ・マーチャндаイジング事業は、前期に大きなヒットタイトルがあったため、当期は若干減収いたしました。前期に増して商品数の積上げに注力したことにより、安定的な収益を確保することに成功いたしました。ゲーム事業は、売上高が順調に推移した一方で、今期(2018年3月期)の収益最大化のため、投資を拡大いたしました。

以上の結果、当期における連結業績は、売上高24,890百万円(前期比3.0%増)、営業利益3,920百万円(同7.4%増)、経常利益3,921百万円(同7.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,798百万円(同13.6%増)となり、過去最高益を更新することができました。

**Q** 5ヶ年経営計画を策定されましたが、今後の展望や成長戦略についてお聞かせください。

**A** 今後の戦略につきまして、ガールズトレンドビジネスにおいては、引き続きプリントシール機のプレイ回数増加の施策を行い『ピクトリンク』へ誘導するとともに、Webマガジンやカラーコンタクトレンズの販売に注力し、若年女性層向けサービスの拡充をさらに推し進めます。

一方、世界観ビジネスにおいては、ゲーム事業をプリントシール事業とならぶ収益の柱とすべく、注力いたします。そのために、各事業の相乗効果を最大限に生かした「メディアミックス戦略」に取り組みます。1つのキャラクターや世界観を、ゲーム、アニメ、クレーンゲーム景品等、複数の事業で同時展開し、話題性をつくることで、大きなプロモーション効果を生むことができるのが、「メディアミックス戦略」です。これにより、世界観ビジネス全体で大きな収益を上げるビジネスモデルへ移行してまいります。

なお、今期の連結業績は、売上高は26,500百万円(前期比6.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,800百万円(同0.1%増)と予想しています。

5ヶ年経営計画の骨子

◆ ガールズトレンドビジネス

定量目標	重点戦略
プリントシール事業売上高 <b>110億円</b>	●プレイユーザー層の拡大 ●ピクトリンク有料会員増加
コンテンツ・メディア事業売上高 <b>170億円</b>	●カラーコンタクト販売事業(EC)の伸長

◆ 世界観ビジネス

定量目標	重点戦略
キャラクタMD事業売上高 <b>110億円</b>	●キャラクターのカテゴリーを積み上げてシェア拡大
ゲーム事業売上高 <b>110億円</b>	●メディアミックス展開、ゲーム事業を収益の柱へ

◆ 財務

定量目標	重点戦略
連結売上高 <b>500億円</b>	●株主価値の向上
営業利益率 <b>20%</b>	●資本、業務提携やM&Aを通じて事業展開を加速

当社はこれまでの10年間、財務基盤を強化しながら安定的成長を背景に新規事業の種まきを行ってまいりましたが、これからの5年間は成長率を高め、大きな成長を打ち立てる期間とし、高い目標設定を行いました。目標達成へ向けさらに積極的な事業展開と投資を行ってまいります。

特集

# プリントシール機 の歴史

20年

プリントシール機(プリ機)が誕生してから20年以上が経過しました。20年間、常に女子高生を中心とした若年女性の注目を集めてきたプリ機。当社のプリ機はその時代時代の女の子が求めるものを反映し、変化や進化を繰り返し歩んできました。ここでは、その歴史をご紹介します。



11

## プリントシール機ってどんなもの?

プリントシール機とは、写真シールを作って遊ぶ機械です。特に10~20代前半の女性の遊びとして定番化されるほどの人気を誇ります。現在では、高機能カメラや画像処理機能も搭載されています。

## 設置場所は?

プリ機は、主にアミューズメント施設や商業施設に設置されています。



イメージ

## 落書き機能って?

撮影後は、落書きブースに移動し、タッチペンで画像上に様々なデコレーションを加えることができます。スタンプやペンの種類も豊富です。



## 撮り方は?

撮影コースを選択し、ブース内で撮影します。このとき、画像処理が行われ、顔やスタイルが補正されます。



## できあがりは?

撮影、落書きした写真がシール紙として出力されます。スマートフォンでダウンロードすることも可能です。



1995~

## ◆プリントシール機市場創生期

写真をフィルムカメラで撮り、後から現像するものだった時代、撮ったその場で写真シールが作れる目新しさがヒットしました。特にフレーム(写真を囲む装飾デザイン)選択や簡単な落書き機能の楽しさが女子高生に受け、当時の女子高生文化の代表格として注目されました。

1999年にはオムロン株式会社がエンタテインメント分野の新規事業として市場へ本格参入しました。

### プリントシール機の誕生

1995年、元祖プリントシール機の「プリント倶楽部」\*(株式会社アトラス)が登場。機能としては、フレーム選択しビデオカメラで撮影するシンプルなもので「プリクラ」の愛称で親しまれました。

\*プリント倶楽部、プリクラは株式会社セガホールディングスまたはその関連会社の登録商標または商標です。

フレームが人気



### ハイキースョット

(1999年)



オムロン株式会社が市場へ本格参入。当時の美白意識の高まりに合わせ、顔色を白く飛ばしたり、美白の度合いを調整する機能が搭載されていました。

## オムロン株式会社第1号機は似顔絵作成!

### 似テランジェロ

(1997年)

オムロン株式会社の第1号機は、写真ではなく「似顔絵シール機」。当時の最先端技術である顔認識ソフトウェアを利用して似顔絵を作成できるものでした。



2001~

## ◆撮影の遊び要素で楽し

この頃から、みんなで行きたい撮影を楽しむスタイルが流行しました。可動式カメラ、階段や斜面付き、風が吹く、大人数撮影といった様々な写真が撮れるプリ機が登場し始めました。撮った画像を装飾するスタンプなどの落書き機能もより充実。

また、カメラ付き携帯の普及で携帯向け画像取得サービスもこの頃始まりました。

### 撮ったシールは...



当時の女の子達は、手帳や小物に貼ったり、友達と交換したりして楽しみました。たくさん集めたシールをノートに貼ってデコレーションすることも流行りました。

### チルティショット

(2001年)



撮影空間に階段と斜面を新設した機体。リモコン操作でカメラも可動しました。(オムロン株式会社)

スマートフォン

'95 PHS発売

ポケベル全盛

コギャル・ギャルブーム

'99 カメラ付き携帯誕生

'01 3G携帯登場

む



階段を  
使って

### ◆「デカ目」処理技術の導入

「目ヂカラ」を強調した読者モデルブームが訪れ、「遊び」から「写り」を重視する時代が変わります。プリ機にも、画像修正などでいかに「盛れる」(=自分がより可愛くみせられる)かが求められました。自動的に瞳が大きくなる「デカ目」処理が標準搭載され、一眼レフの高画質カメラや高性能プリンターも導入されました。



デカ目ブーム

美人 - プレミアム - (2007年)



まつ毛など繊細なパーツも綺麗に表現する「目ヂカラ」機能を搭載。業界初のリアル1200dpi高性能プリンターでより美しいシールの仕上がりを実現。

### ◆「ナチュラル盛り」の時代へ

アイドル達が人気を博し始めたこの頃から、女の子の「可愛い」も自然な可愛さが求められるようになりました。写りのニーズは「盛る」「デカ目にする」から「なりたい顔に自然な形で近づける」になっています。

2014年頃からは、好みの目の形、理想の肌質を実現できるよう、パーツや輪郭を調整する機能が搭載されたプリ機が登場。2人で写っても個別で画像処理ができるといった機能も充実しました。



よりナチュラルに

### シール活用方法を 新提案

現在、シール紙は、長財布などにそのまま保管する利用者が多いですが、フリーはその活用方法を改めて企画。カードケースへ収納できる名刺サイズの印刷レイアウト「ポケットプリ」を開発しました。アルバムのように「シールを集めて振り返る」楽しみを提案しています。



### 撮った画像は スマホでダウンロード スマホアプリ『ピクトリンク』

シールや撮影画像の用途も時代と共に多様化し、現在は主に撮影画像のデータをスマートフォンでダウンロードし、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)で公開して楽しむ利用者が増えました。フリーでは、プリントシール機で撮影した画像を、取得・閲覧できるスマホアプリ「ピクトリンク」を運営しております。

※同サービスのWebサイトは2011年、スマホアプリは2012年より開始



プリントシール  
(シール紙)

画像の  
ダウンロード



プリントシール  
(画像データ)

### Topics プリントシール機の技術進化

プリントシール機は最先端技術の集合体であり、年々進化しています。

1台のプリ機には、狭い空間で自由にポーズをとるための「筐体設計」から、一眼レフの広角レンズを使った「撮影技術」、最適なストロボとカメラ位置・角度を決める「光学設計」、メカニクをスムーズに動かすための「電気・電子回路設計」などの技術が用いられています。また、「画像処理技術」にはレンズ歪みの補正、顔のパーツまで判別する高精度の顔検出機能、人物と背景の合成技術などが用いられています。

「より可愛く写りたい」という女の子の気持ちはいつの時代も変わりありません。こうした技術開発への取り組みが、女の子が「今なりたい顔」の写りを実現可能にしています。

### 5年の進化

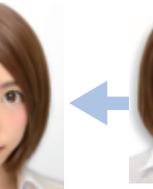
平面的

オレンジ  
っぽい

2015冬



自然な色味



質感がある



2015夏



2014夏



2013夏

2010夏



2011夏



より自然に

2012夏



読モ(読者モデル)ブーム

Twitterブーム

アイドルブーム

LINE普及

Instagramブーム

### フリーの最新機種のご紹介

◎『SALON AIR(サロンエア)』

▶▶ 2017年7月発売

- 画像処理方法を一新し、ふんわり軽い髪の毛の表現でよりナチュラルな加工を実現
- 新しい背景画像との合成方法を採用



◎『winc(ウィンク)』 ▶▶ 2017年3月発売



- “抜け感のある可愛い顔”を最新技術で表現
- 撮影画像を使用したカラーアニメ「プリちょこ動画」を自動で作成
- 本機種より名刺サイズの印刷レイアウト「ポケットプリ」の搭載がスタート

# 株主還元について

## ■ 配当実績・予定

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営上の施策の一つとして認識しており、業績の動向や将来の成長投資に必要な内部留保の充実や財務基盤の確立を総合的に勘案し、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。

この基本方針に従って、当期の配当につきましては配当性向30%を目安とし、1株当たり30円とさせていただきます。

## 1株当たり年間配当額



※2016年3月期の配当については、株式分割による影響を加味し、2017年3月末の発行済株式数28,296,000株を基準に、遡及修正を行った場合の1株当たり年間配当金を算出しております。

## ■ 株主優待制度を導入

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、多くの株主様に中長期にわたって当社株式を保有していただくことを目的に、株主優待制度を新設いたしました。

今後ともさらなる成長を目指して邁進してまいります。

### 株主優待対象者

3月末日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有する株主様。

### 株主優待内容

保有株式数	内容
100株以上	フオカード 2,000円

### 株式分割を行いました。

当社は、2017年2月28日を基準日として、1株につき3株の割合で株式分割を実施いたしました。株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としています。

## トピックス

### TOPICS

## 1 「女子高生ミスコン2016-2017」を開催

当社では、“日本一可愛い女子高生”を女子高生ら自身が投票して選出する「女子高生ミスコン」を主催しております。プリントシール機『UP』をプレイすることで、エントリーや投票ができるのが特徴で、グランプリ選出までに約37万人のエントリー、100万以上の投票が行われました。

●左画像、左から2番目がグランプリ受賞【ゆきゆん】さん(関西地方代表)、左から3番目が準グランプリ受賞【みなみ】さん(九州・沖縄地方代表)



### TOPICS

## 2 自社初となるオリジナルカラーコンタクトを発売

当社は、メーカーとしての事業に新たに参入し、自社オリジナルカラーコンタクト第1弾となる『LuMia(ルミア)』を2016年9月に発売いたしました。

『LuMia』は、“私らしく、輝く”をコンセプトとした、普段でも使用できるナチュラルなレンズです。紫外線透過の軽減やレンズのうるおい保持に加え、色素が直接瞳に触れない「ラップイン構造」を採用し、安心かつ高品質な製品となっております。

●ラップイン構造



### TOPICS

## 3 『あんさんぶるスターズ!』『ベイブレードバースト』関連商品がヒット!

当期のキャラクタ・マーチャндаイジング事業では、スマートフォン向け男子アイドル育成プロデュースゲーム『あんさんぶるスターズ!』をクレーンゲーム向け、コンビニエンスストア向けに景品化した商品がヒットいたしました。

また、ゲーム事業では、小学生に人気のあるTVアニメをゲーム化したニンテンドー3DS™ソフト『ベイブレードバースト』が2016年11月に発売され好評を博しました。



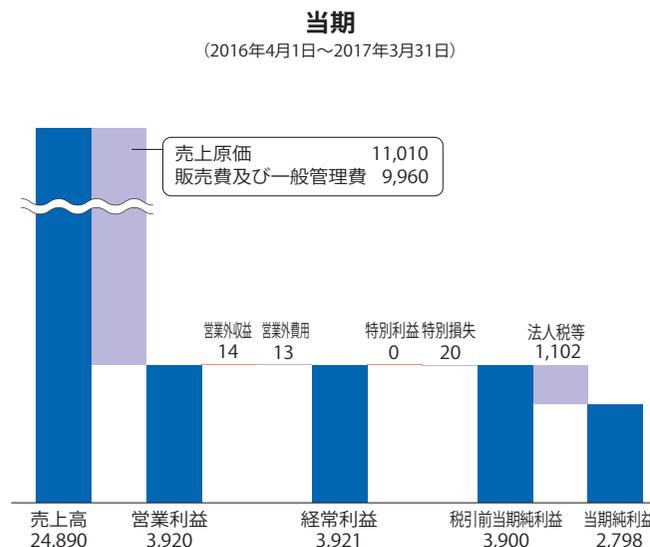
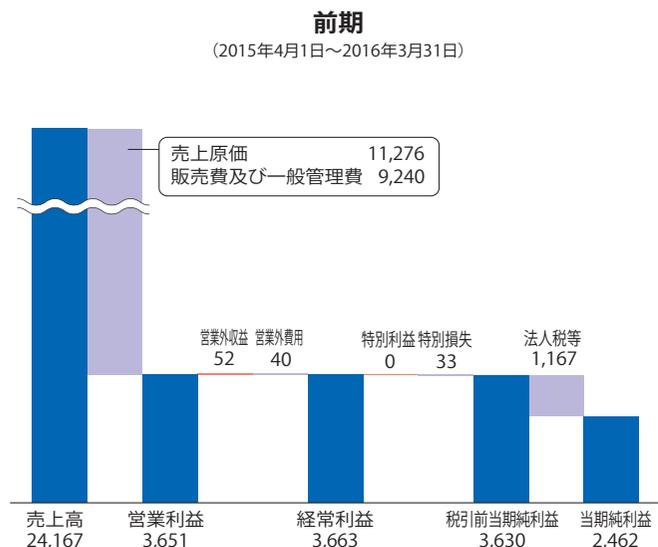
©2014 Happy Elements K.K



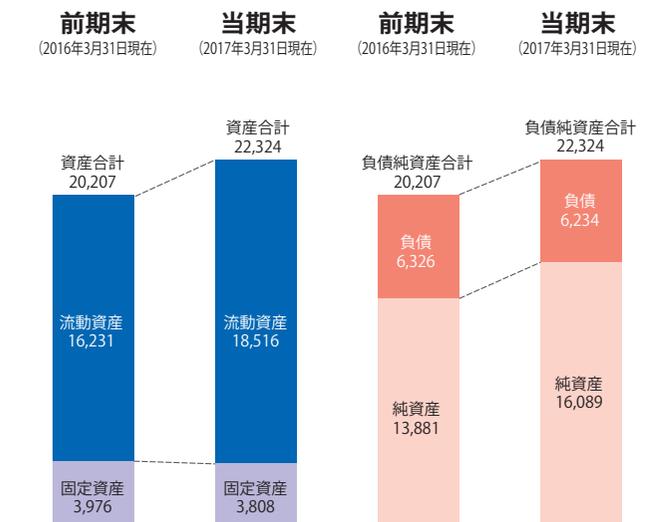
©Hiro Morita, BBBProject, TV TOKYO

# 連結財務諸表(要旨)

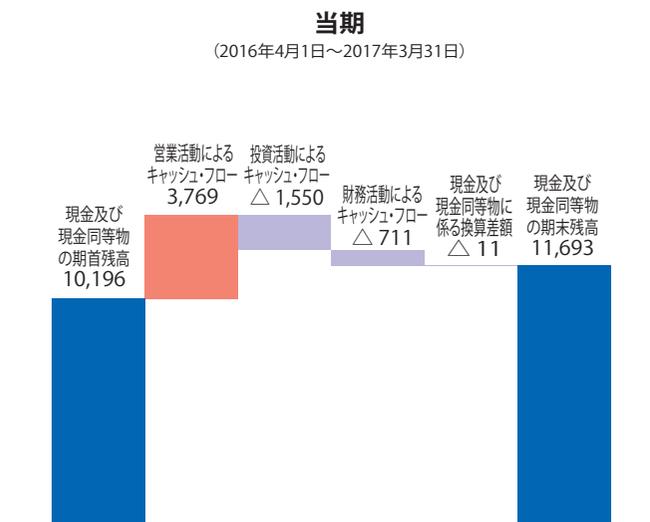
## ▶ 損益計算書の概要 (単位:百万円)



## ▶ 貸借対照表の概要 (単位:百万円)

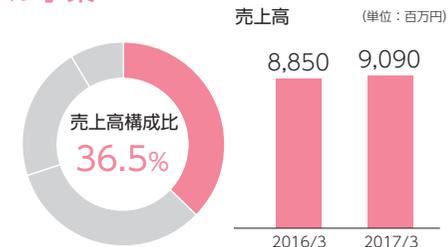


## ▶ キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



## プリントシール事業

『UP』、『Cyun't～恋するプリ～』、『twinc』の3つの新機種を発売、プレイ回数が堅調に推移し、シール紙の売上が伸びました。



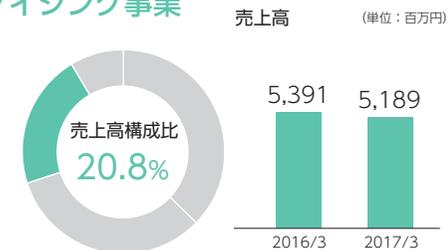
## コンテンツ・メディア事業

『ピクトリンク』の入会・継続利用促進施策により有料会員数が増加しました。カラーコンタクトレンズ販売では、自社ブランド品の卸売を開始したこと等により、売上を伸ばしました。



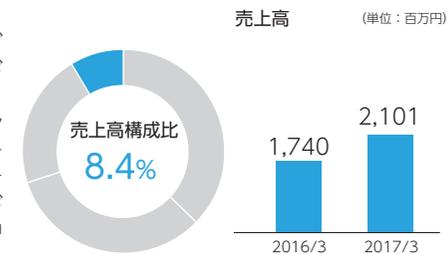
## キャラクタ・マーチャндаイジング事業

多数の新規キャラクター版権の獲得とその商品化を行ったものの、前期主力商品の売上に匹敵するような版権を獲得するに至らず、前期の売上を下回りました。



## ゲーム事業

版権タイトル『ベイブレードバースト』等が売上に寄与しました。また、スマートフォン向けオリジナルゲームアプリ『モン娘☆は～れむ』の配信が前期に比べ売上を伸ばしました。



## 会社概要 (2017年4月1日現在)

商号	フリー株式会社
本社所在地	〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町2-3 COMSビル2F
設立	2007年4月1日
資本金	16億3,921万円
従業員	408名

## 役員の状況 (2017年6月27日現在)

取締役	代表取締役社長	田坂吉朗
	専務取締役	三嶋隆
	専務取締役	吉田真人
	常務取締役	新本祐一
	取締役	稲毛勝行
	取締役	松並憲示
	社外取締役	行廣昌彦
社外取締役	中土井僚	
監査役	監査役	山本昭彦
	社外監査役	渡邊肇
	社外監査役	山崎想夫

## 株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数	104,400,000株
発行済株式の総数	28,296,000株
※2017年2月28日を基準日として実施した株式分割(1株を3株に分割)に伴い、発行可能株式数は69,600,000株、発行済株式の総数は18,864,000株増加しております。	
株主数	8,460名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
田坂吉朗	5,130,000	18.13
吉田真人	1,620,000	5.73
新本祐一	1,620,000	5.73
三嶋隆	1,620,000	5.73
フリー社員持株会	1,542,600	5.45
芝山貴史	1,440,000	5.09
稲毛勝行	1,080,000	3.82
中村真司	1,080,000	3.82
鬼頭金正	1,080,000	3.82
溝上耕史	1,080,000	3.82

※持株比率は自己株式(192株)を控除して計算しております。

## 会社沿革

1997年	オムロン株式会社にて エンタテインメント分野の新規事業として開始
1998年	プリントシール機事業に参入
2001年	モバイルコンテンツ事業に参入
2002年	プライズ(景品)事業に参入
2003年	オムロンエンタテインメント株式会社設立
2007年	マネジメント・バイアウトにより、 フリー株式会社として独立
2009年	ゲーム事業に参入
2012年	株式会社ウィーヴ全株式取得
2014年	株式会社コアエッジへ資本参加
2015年	東証一部上場

## 株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準日	3月31日
株式の売買単位	100株
株主名簿管理人および 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
連絡先・郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
証券コード	6238

## Webサイトのご案内

当社のコーポレートサイトでは、セグメント別の事業内容をはじめ、最新のIR情報など様々な情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

### 主な掲載コンテンツ

- 会社情報
- ニュースリリース
- 事業紹介
- IR情報
- 採用情報

<http://www.furyu.jp>



フリーユー 検索

QRコードはこちら



フリー株式会社